

成長・活躍のステージ仕組み【育成の枠組み】

成長・活躍のステージ					トヨタ健保の 仕事の仕方 (問題解決)	成長・活躍のための仕組み	
専門性		人材育成					
経営管理・組織運営	保健事業	医療保険	高齢者支援事業		<div>マネジメント研修</div> <div>チームリーダー研修</div> <div>ビジネスマナー研修</div>	<div>昇格者研修</div> <div>問題解決テーマ発表</div> <div>スキルアップ研修</div>	<p>①自己申告制度</p> <p>どの分野で、どういう人物像を目指すかを考え、自分の意思を表明します。毎年の自己申告(4月)で、上司と本人でキャリア形成(自分の保有能力の棚卸、今後の育成計画、ローテーション等)の話し合いをします。</p> <p>②ローテーション(異動)</p> <p>自己申告の結果を受けて、育成異動または最適人員配置に向けたローテーション(含む出向)を行います。</p> <p>③職場先輩制度</p> <p>入職1年目の新入職員は、職場先輩が指導にあたります。その後も、職場先輩はOn/Offにわたり情熱をもって後輩指導にあたります。</p> <p>④エントリージョブ制度</p> <p>業務の基礎を修得するにふさわしい業務をエントリージョブと呼びます。新入職員はエントリージョブに従事します。</p>
					ローテーションを踏まえつつ コア・キャリアを形成		